



平成30年5月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年10月13日

上場会社名 株式会社IGポート

上場取引所 東

コード番号 3791 URL <http://www.igport.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石川光久

問合せ先責任者 (役職名) 管理担当執行役員 (氏名) 栗本典博

TEL 0422-53-0257

四半期報告書提出予定日 平成29年10月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年5月期第1四半期の連結業績(平成29年6月1日～平成29年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年5月期第1四半期	2,100	67.4	226		198		178	
29年5月期第1四半期	1,254	29.4	101		83		16	

(注) 包括利益 30年5月期第1四半期 175百万円 (%) 29年5月期第1四半期 14百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年5月期第1四半期	37.50	
29年5月期第1四半期	3.43	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年5月期第1四半期	9,131	4,879	50.4
29年5月期	10,205	5,001	46.2

(参考) 自己資本 30年5月期第1四半期 4,598百万円 29年5月期 4,719百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年5月期		0.00		5.00	5.00
30年5月期					
30年5月期(予想)		0.00		5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年5月期の連結業績予想(平成29年6月1日～平成30年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,592	26.4	561	8.0	610	12.7	356	56.0	74.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年5月期1Q	5,055,400 株	29年5月期	5,055,400 株
期末自己株式数	30年5月期1Q	275,100 株	29年5月期	320,400 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年5月期1Q	4,756,951 株	29年5月期1Q	4,735,000 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善が下支えとなり緩やかな回復基調で推移しているものの、米国の政策運営の影響や地政学的リスクの高まり等、先行きは不透明な状況が続いております。

このような事業環境のもと、当社グループはアニメーション作品の企画・制作を行う映像制作事業、コミック雑誌等の企画、製造、販売を行う出版事業、作品の二次利用による印税・収益分配金等を得る版権事業に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,100,406千円(前年同期比67.4%増)、経常損失は198,091千円(前年同期は83,699千円の経常利益)、親会社株主に帰属する四半期純損失は178,370千円(前年同期は16,230千円の親会社株主に帰属する四半期純利益)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 映像制作事業

映像制作事業におきましては、劇場実写映画「亜人」、テレビ用アニメーション「魔法陣グルグル」「ボールルームへようこそ」「フューチャーカード バディファイト X」等、その他ゲーム用・CM用のアニメーションを制作いたしました。

重厚なストーリー、アクションシーン、3DCG合成等、ハイクオリティな映像が要求される中、クリエイターの確保と品質保持を重視した事で制作コストが増えており、一部の作品において将来発生が見込まれる損失を、受注損失引当金として計上しました。

以上により、当事業の売上高は1,539,990千円(前年同期比233.5%増)、セグメント損失は240,761千円(前年同期は85,532千円のセグメント損失)となりました。

② 出版事業

出版事業におきましては、月刊誌「コミックガーデン」、コミックス「煉獄に笑う 7巻」「リインカーネーションの花弁 6巻」「魔法使いの嫁 公式原作ガイドブック Merkmal」等、定期月刊誌3点、並びに新刊コミックス・書籍21点を刊行しました。

また、既刊コミックスの「ドラゴン、家を買う。」は、特に販売好調でありました。

以上により、当事業の売上高は280,456千円(前年同期比37.6%減)、セグメント利益は11,446千円(前年同期比90.5%減)となりました。

③ 版権事業

版権事業におきましては、「黒子のバスケ シリーズ」「進撃の巨人 シリーズ」「甲鉄城のカバネリ」「攻殻機動隊 シリーズ」等の二次利用による収益分配を計上しました。

以上により、当事業の売上高は226,359千円(前年同期比17.4%減)、セグメント利益は47,549千円(前年同期比54.1%減)となりました。

④ その他

その他の事業につきましては、雑誌のイラストやキャラクターの商品化、スマートフォン向けアプリ等により当事業の売上高は53,599千円(前年同期比22.1%減)、セグメント損失は27,312千円(前年同期は9,383千円のセグメント損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1,073,106千円減少し9,131,946千円となりました。主な要因はコンテンツ資産が70,541千円増加し、一方、現金及び預金が717,957千円、受取手形及び売掛金が423,733千円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ950,826千円減少し4,252,349千円となりました。主な要因は、受注損失引当金が201,338千円増加し、一方、前受金が628,680千円、買掛金が373,089千円、未払法人税等が156,862千円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ122,280千円減少し4,879,596千円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上及び配当金の支払いにより利益剰余金が203,045千円、株式給付信託(JESOP)制度による株式の給付により自己株式が78,822千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年5月期の業績予想につきましては、平成29年7月14日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,840,639	3,122,681
受取手形及び売掛金	1,372,057	948,323
商品及び製品	163,716	149,579
仕掛品	1,811,697	1,827,352
貯蔵品	8,572	8,184
前渡金	130,762	138,611
繰延税金資産	85,243	119,061
その他	395,025	377,564
貸倒引当金	△5,432	△5,613
流動資産合計	7,802,281	6,685,745
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	529,493	547,422
土地	658,162	658,162
映像マスター(純額)	246,516	224,726
その他(純額)	34,734	28,511
有形固定資産合計	1,468,906	1,458,823
無形固定資産		
コンテンツ資産	522,878	593,419
のれん	8,654	4,327
その他	16,677	16,374
無形固定資産合計	548,209	614,121
投資その他の資産		
投資有価証券	111,996	111,996
その他	313,850	301,451
貸倒引当金	△40,191	△40,191
投資その他の資産合計	385,655	373,256
固定資産合計	2,402,771	2,446,201
資産合計	10,205,053	9,131,946

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,081,575	708,485
1年内返済予定の長期借入金	273,320	273,320
未払金	358,451	272,146
未払法人税等	162,336	5,473
前受金	2,279,483	1,650,802
預り金	300,619	448,166
賞与引当金	3,900	47,392
役員賞与引当金	33,584	14,755
株式給付引当金	95,004	11,832
返品調整引当金	45,063	46,953
受注損失引当金	111,870	313,208
その他	210,196	212,399
流動負債合計	4,955,404	4,004,935
固定負債		
長期借入金	120,322	101,991
退職給付に係る負債	51,097	52,701
役員退職慰労引当金	39,398	40,472
その他	36,953	52,248
固定負債合計	247,771	247,413
負債合計	5,203,175	4,252,349
純資産の部		
株主資本		
資本金	781,500	781,500
資本剰余金	1,922,669	1,922,669
利益剰余金	2,422,970	2,219,925
自己株式	△420,870	△342,048
株主資本合計	4,706,269	4,582,046
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	13,011	16,530
その他の包括利益累計額合計	13,011	16,530
非支配株主持分	282,596	281,019
純資産合計	5,001,877	4,879,596
負債純資産合計	10,205,053	9,131,946

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成29年8月31日)
売上高	1,254,387	2,100,406
売上原価	913,312	2,117,891
売上総利益	341,075	△17,484
返品調整引当金繰入額	12,600	—
返品調整引当金戻入額	—	1,890
差引売上総利益	328,475	△15,594
販売費及び一般管理費	226,977	211,366
営業利益又は営業損失(△)	101,497	△226,961
営業外収益		
受取利息	257	69
受取賃貸料	9,581	10,201
補助金収入	—	27,476
その他	634	1,258
営業外収益合計	10,472	39,006
営業外費用		
支払利息	740	577
為替差損	21,570	2,004
賃貸収入原価	5,786	5,938
その他	174	1,615
営業外費用合計	28,270	10,136
経常利益又は経常損失(△)	83,699	△198,091
特別損失		
減損損失	—	15,553
特別損失合計	—	15,553
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	83,699	△213,644
法人税、住民税及び事業税	64,678	3,754
法人税等調整額	3,990	△38,310
法人税等合計	68,669	△34,555
四半期純利益又は四半期純損失(△)	15,030	△179,088
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,200	△718
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	16,230	△178,370

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成29年8月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	15,030	△179,088
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△149	3,519
その他の包括利益合計	△149	3,519
四半期包括利益	14,880	△175,569
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16,080	△174,851
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,200	△718

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年6月1日 至 平成28年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	映像制作 事業	出版事業	著作権事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	461,806	449,625	274,128	1,185,560	68,827	1,254,387
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	461,806	449,625	274,128	1,185,560	68,827	1,254,387
セグメント利益又は損失 (△)	△85,532	120,028	103,657	138,154	△9,383	128,770

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、原稿(雑誌のイラスト)や商品販売等を行っています。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	138,154
「その他」の区分の利益	△9,383
のれんの償却額	△4,327
全社費用(注)	△22,946
四半期連結損益計算書の営業利益	101,497

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成29年6月1日至平成29年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	映像制作 事業	出版事業	著作権事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,539,990	280,456	226,359	2,046,806	53,599	2,100,406
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,539,990	280,456	226,359	2,046,806	53,599	2,100,406
セグメント利益又は損失(△)	△240,761	11,446	47,549	△181,766	△27,312	△209,079

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、原稿(雑誌のイラスト)や商品販売等を行っています。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△181,766
「その他」の区分の利益	△27,312
のれんの償却額	△4,327
全社費用(注)	△13,555
四半期連結損益計算書の営業損失	△226,961

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産にかかる重要な減損損失)

当第1四半期連結累計期間において、「映像制作事業」に係る減損損失15,553千円を計上しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。